

南風

津島市立南小学校 校長室だより
平成30年 8月 20日 発行
平成30年度 10号 (通算108号)

※ あわせて津島市立南小学校HPをご覧ください

まだ、申し込み間に合います

8月26日(日)津島市観光交流センターで『第18回 天王子ども塾 郷土カルタをつくろう』が行われます。今年は残念ながら希望者が少ないので、申し込みまだ間に合います。4・5・6年生の皆さん、お昼ご飯も出ますので、是非ご参加下さい。

申込先 23日(木)までに南小・浅井までご連絡下さい

予定 26日(日)午前9時半～16時45分 津島市観光交流センター

8月27日(月)・28日(火)・29日(水)の3日間、今市場町の南文化センターで『ラクラク算数教室・ドキドキ文化教室』を開催します。こちらは4年目で最高の人数が集まりました。学校支援協働本部『南風』・津島市立南小学校・南文化センター共催の事業です。まだ人数を増やすこともできます。こちらはお弁当とお茶を持参して参加して下さい。

申込先 23日(木)までに南小・浅井まで

予定 27日・28日・29日の午前9時半～、午後1時～

『第4回 親子星空教室』を開催しました

8月3日(金)、津南小の体育館と校庭で親子星空教室を開催しました。本校のPTAと学校支援協働本部『南風』が主催しました。親子80組、160人程度の参加がありました。講師は津島天文クラブの3名の方にお願ひしました。今年は暑さが残る中、天候には恵まれ、金星・木星・土星・火星・デネブなどを鮮明に見ることができました。親子で素晴らしい天文ショーを楽しむことができました。教室は午後8時半に終了しました。

今年から学校支援協働本部『南風』の主催事業として、当日の受付・進行をしていただきました。Iさんの司会はとても素晴らしかったと思います。津島天文クラブからプレゼントされた冊子等も配付していただきました。遅くまで、本当に運営・協力ご苦労様でした。



校長先生の独り言『大学生スタッフにのぞむこと』

J Cとコラボした『未来へヨカッタプロジェクト』が8月5日に終わりました。私が依頼された歴史ブース（郷土偉人ブース）では、紙芝居と歴史クイズを行いました。220人を超える皆さんが参加して下さいました。大学生と一緒に仕事をしていると、若さと情熱が羨ましくなります。その気持ちを生かして、次の点に気をつけてほしいと思います。

①この活動は、自分にとってどんな学習ができるか、見通しをもってほしいと思います。特にキャリア教育の一環ということ意識して下さい。

②この活動を通して、学園に戻ったとき何を学習したらよいかを反芻してほしいと思います。大学で学ばねばならないことが一杯あると考えています。

そんなことを考えながら、大学生の皆さんにお話をしていきたいと思っています。

校長先生の独り言『暑さから命を守るために』

「命にかかわる危険な暑さ」が続く今年の夏となりました。

以前学校は家庭や地域よりも進んでいました。学校に行くと、16ミリ映画を見ることができ、やがてテレビが各教室に置かれました。トイレも水洗となり、保健室や職員室にはエアコンが入りました。プールやシャワーもありました。放送室にテレビ放送用のスタジオを創った学校も多数ありました。しかし今はどうでしょうか。大型のデジタルテレビ、各教室へのエアコン設置、トイレの完全な乾式・洋式・ウォシュレット等の設置、どれもが家庭に追い越されてしまいました。学校の方が遅れ、子どもたちに我慢してもらうことが多くなってきたように思います。

今年の暑さは、耐性をつけるための根性論（「暑さを我慢することも子どもたちにとっては大切だ」）だけで乗り切る事はできません。子どもたちの命を守るため、私たち大人ができることを真剣に遂行する事が大切だと改めて考える夏休みになってきました。

『紙芝居片岡春吉とクイズ郷土偉人パネル』

7月26日（木）、県庁・東大手庁舎の視聴覚室で県立高校・特別支援学校の先生方の研究会で「人権教育」に関する研究発表を行いました。「みんなちがって みんないい」「差別や偏見を憎み、正しいことを行うことができる人権教育を進める」ためには「教職員研修（歴史的考察を踏まえて）を充実させ」「外部講師の招聘やワークショップ参加型の学習形態」をとって学習していくことが大切であることを力説しました。本校で昨年度行った「韓国交流」（コリアン・フレンズ）とそれに伴う出前授業について報告をしました。

8月5日（日）、弥富市三ツ又公園駐車場で、海部津島青年会議所主催『郷土の偉人に学ぶ 未来へのヨカッタプロジェクト』の「郷土紙芝居ブース」「郷土偉人パネルブース」の担当を務めました。私は、海部津島地区の偉人たち（片岡春吉・野口米次郎・杉本健吉・神野金之助・青樹英二・稲葉真弓・服部担風・大錦大五郎・小笠原登・小酒井不木）を取り上げました。特に片岡春吉については紙芝居にまとめました。熱い郷土への思いを伝えたいつもりです。津南小の保護者の皆さん、学生スタッフの皆さんも多数参加して下さいました。紙芝居に100名、偉人パネルに120名程度の参加がありました。

